



Piano Recital
KYOKO TABBE

田部京子 ピアノ・リサイタル

—SHINKA—
＜進化×深化×新化＞
Vol.1

2024 **6.30** 日 14:00開演
(13:30開場)

浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

全席指定(税込): **5,300円**

一般発売

2024年
1月13日(土)
10:00～

■プレイガイド

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)

朝日ホール・チケットセンター **検索**

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:258-068)

セブン-イレブンにて取り扱い

ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:36180)

店頭販売 ローソン、ミニストップ店内Loppiにて取り扱い

イープラス <https://eplus.jp> ファミリーマート店舗

主催:朝日新聞社/浜離宮朝日ホール/MIYAZAWA & Co.

協カ: Bösendorfer ベーゼンドルファー・ジャパン

お問合せ: サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

(平日12:00～15:00) ※チケットの取扱はございません

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222 ※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

モーツァルト: **ピアノソナタ 第11番 K.331「トルコ行進曲付」**

Mozart: Sonate für Klavier Nr.11 A-Dur K.331

ブラームス: **主題と変奏** (弦楽六重奏曲第1番より) op.18b

Brahms: Thema und Variationen d-moll op.18b

シューベルト: **即興曲** op.142-3

Schubert: Impromptus No.3 B-Dur op.142-3

ショパン: **バラード第1番** op.23

Chopin: Ballade no.1 g-moll op.23

ショパン: **ノクターン第19番** op.72-1

Chopin: Nocturne no.19 e-moll op.72-1

シューマン: **ウィーンの謝肉祭の道化「幻想的情景」** op.26

Schumann: Faschingsschwank aus Wien 'Phantasiebilder' op.26

特別先行販売のご案内

Web会員先行

2023年 **12月9日**[土] 10:00～2024年 **1月12日**[金] 18:00

朝日ホール・チケットセンター **検索** ※「会員登録」ボタンからご登録ください。

電話先行

2023年 **12月15日**[金] 10:00～2024年 **1月12日**[金] 18:00

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)



YOKOTA BE Piano Recital

—SHINKA—という響きを耳にしたとき、
パッと脳裏に浮かぶ幾つかの言葉があります。
「進化」「深化」「新化」「真価」…
進歩していくこと、より深まっていくこと、新しくなること、真の価値…
意味は各々異なりますが、
人生の中においては全てが密接に重なり合っているような気がします。
「深化」が、「進化」「新化」を生み、「進化」は、
「深化」「新化」の融合から生まれるのではないかと思います。
音楽家として常に追い求めている「真価」は、作品の＜真髄＞です。
このシリーズでは、これまでのレパートリーに加えて、
殆どコンサートでは取り上げてこなかった作品、
新しいレパートリーなども交えながら、
今、深く共感を覚える作品をお届けしていきたいと思います。
「真価」を伝える演奏家としての使命を果たすべく、
「進化」「深化」「新化」し続けることを胸に刻みつつ…
シリーズ —SHINKA— どうかお楽しみいただけますように！

田部京子



田部京子 Kyoko Tabe (Piano)

17歳で日本音楽コンクール優勝。東京芸術大学に進学後、ベルリン芸術大学、大学院を首席で卒業。エピナール国際ピアノコンクール優勝、シュナーベルコンクール優勝、ミュンヘン国際音楽コンクール (ARD) 第3位など受賞。バイエルン放送響、バンベルク響、モスクワ・フィルなど多数の国内外オーケストラと共演するほか、世界のトップアーティストから共演者に指名され厚い信頼を寄せられている。CDは35枚以上リリース、国内外で特選盤に選出されるほか、レコード・アカデミー賞を受賞するなど高い評価を受けている。リサイタルシリーズ (2003年～浜離宮朝日ホール) は、シューベルト、シューマン、ベートーヴェン、ブラームスなどのシリーズに続き、2016年～2022年の『シューベルト・プラス』シリーズも大成功を収めている。NHKドラマ「夏目漱石の妻」の挿入曲「シューベルト：ピアノ・ソナタ第21番」の演奏でも話題を呼んだ。2020年にはベートーヴェンの「ピアノ協奏曲二長調op.61a (ヴァイオリン協奏曲二長調op.61のピアノ協奏曲版)」と「皇帝」をサントリーホールで一夜に2曲演奏し高い評価を得ている。2022年には、田部京子に献呈された「シューベルト：ピアノソナタ第21番ピアノ協奏曲版 (吉松隆編曲)」の世界初演が多くの話題を集め、大阪でも関西初演を行った。今年CDデビュー30周年を迎え、春にリリースされた新譜「メロディー」も特選盤に選出、好評を博している。第一線で演奏活動を続け、日本を代表する実力派ピアニストとして人気を集めている。桐朋学園大学院大学教授も務める。
公式HP: <https://www.kyoko-tabe.com>

©Akira Muto

Bösendorfer

The Art of Piano
Since 1828

株式会社ヤマハミュージックジャパン
ペーゼンドルファー・ジャパン
東京都中野区本町1-32-2ハーモニータワー1F
TEL:03-6681-5189

